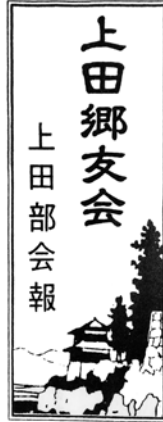


参考説明2

北島 市朗

①上田郷友会上田部会報―題字イラストの由来

上田部会報の「題字の上田城イラスト」は飯島花月氏の生前「上田案内」の表紙に用いられていたものを、佐藤毅初代部会長が創刊号の時に飯島家にお問い合わせに上がり、ご配慮により使用許可をいただき使わせていただいているものです。



②三重塔の美を探る―現地研修会

平成18年10月例会は塩田平に点在する、国宝と重要文化財の三重塔を、県文化財保護協会理事、美術教師、神社仏閣の写真家、大西道夫先生を講師にお招きしました。眼前に鎮座する流麗な姿を見乍ら高度な視点からそれぞれの塔の時代、特長を美しいポイントを重点にお話を聞き、周辺の秋の景色に映える塩田平を走るバス中の講義と車窓からの眺めと共に忘れたい勉強会となりました。

◇青木村当郷の大法寺、和洋式、旅人が塔の美しさに見とれて、見返りの塔と呼んだ古色豊かな理に叶った塔。(国宝)

◇別所の安楽寺、禅宗洋式、国内唯一の八角形、裳階付き四重に見える三重塔、八角形の屋根は珍しく、水煙の美しさが格別と言われる八角三重塔。(国宝)

◇独鈷山の麓東前山の前山寺、混合洋式(重要文化財)

未完の完成塔と呼ばれている。二層三層に回廊がない塔。

上田にはもう一つ国分寺に三重塔があり、京都、奈良より密度が高いと言われている。仏教伝来の頃から文化が盛り上り、信州の鎌倉と言われる塩田平の文化財には目を見張るものが多く一歩踏み込んで野外研修会は大変有意義となりました。



東前山 前山寺
未完の完成塔 三重塔



別所 安楽寺
八角三重塔



青木村 大法寺
見返り 三重塔